

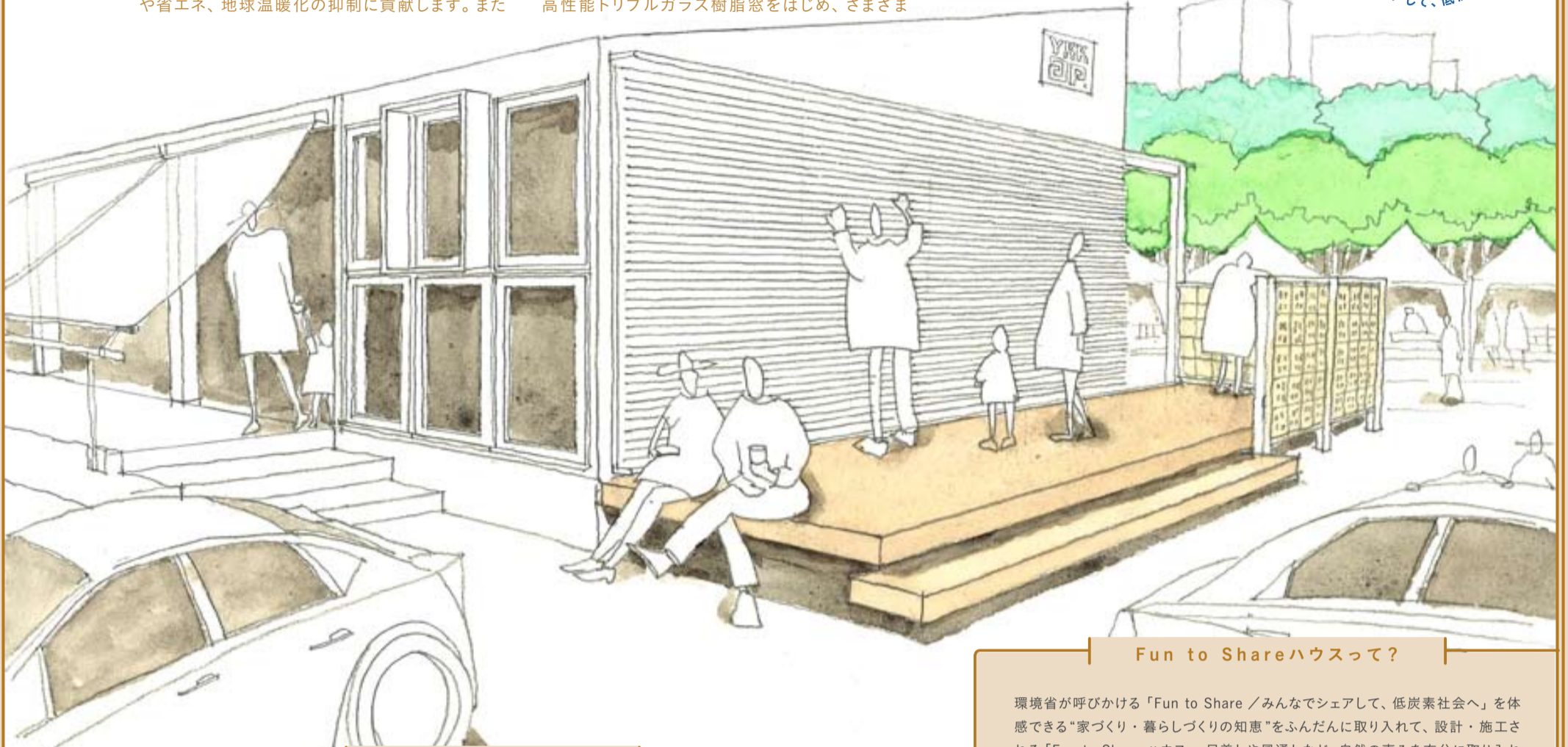
未来のエコハウスは、小エネ(ローエネ)で、健康的な住まいへ。



光、熱、風、水といった自然のエネルギーを上手に使ったエコハウス「Fun to Shareハウス」。エネルギーの消費量が小さい「小エネ(ローエネ)な暮らし」は、快適でいながら、持続可能な節電や省エネ、地球温暖化の抑制に貢献します。また

断熱性や風通しを高めることは、カビなどの原因となる結露を防ぐ効果も。つまり「ローエネルギーな暮らし」は、家族の健康や、お家そのものの寿命を延ばす、健康的な暮らしにもつながるのです。高性能トリプルガラス樹脂窓をはじめ、さまざま

な樹脂窓、そして庇やルーバーなどを組み合わせてつくられた「Fun to Shareハウス」。提案型の低炭素住宅に込められた「小エネ(ローエネ)な暮らし」を体感してください。

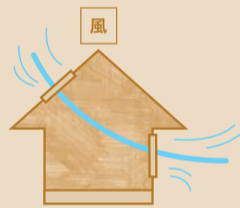


パッシブハウスって?

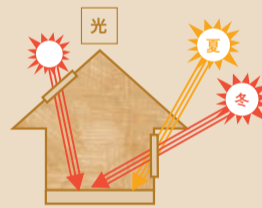
「風」「光」「熱」「水」と仲良く暮らす家です。

パッシブハウスは、住宅そのものを設計することで、発電機や省エネ家電に頼らず、快適で地球に優しい生活を可能にする家づくりの方法(パッシブデザイン)で建てられた家のことです。建物を囲む自然環境には、暖かさ、涼しさ、明るさなど、心地良さを得られる要素はたくさんあります。そんな本質的な心地良さを追求した家づくりを考えると、必然的に自然のチカラを活用した「パッシブ」(=受け身)な建物にいきつきます。

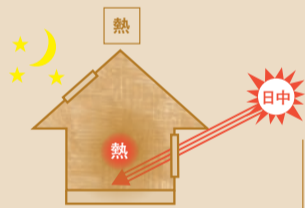
「ローエネな暮らし」の知恵



風
開口部の大きさや位置、間取りを考えて、風の通り道をデザインします。夏場は快適に、冬は風をシャットアウト。



光
窓や天窗の活用で、屋内を明るくし、照明の利用を減らします。夏場の強い日差しは、軒や庇でカット。



熱
冬は、屋に日光をふんだんに取り込み太陽熱を蓄えます。夜間は、その熱を放射して、部屋を暖かく保つことができます。



水
昔から伝わる打ち水の知恵。水分が蒸発する際の気化熱が、涼しい空気を誘います。また、窓辺の断熱性を高め、カビなどの原因になる結露を抑制。

Fun to Shareハウスって?

環境省が呼びかける「Fun to Share / みんなでシェアして、低炭素社会へ」を体感できる「家づくり・暮らしづくりの知恵」をふんだんに取り入れて、設計・施工される「Fun to Shareハウス」。日差しや風通しなど、自然の恵みを充分に取り入れるパッシブハウスが基本コンセプト。

耐震構法SE構法の躯体と、高性能トリプルガラス樹脂窓などで、まずはハード面から住宅の基本性能をアップ。そのうえで、四季に合わせ、窓の開閉を楽しんだり、庇やグリーンカーテンで日差しを上手に制御して、暮らし方からローエネルギーライフを実践することも。ぜひ体感してみてください!

「ローエネな暮らし」のベネフィット

低炭素

快適な節電、つまり生活に無理のない省エネや光熱費の削減で、地球温暖化抑制への貢献につながります。

健康

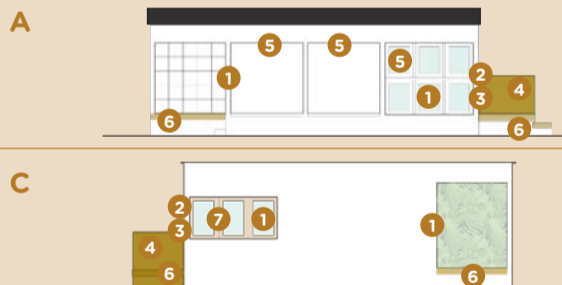
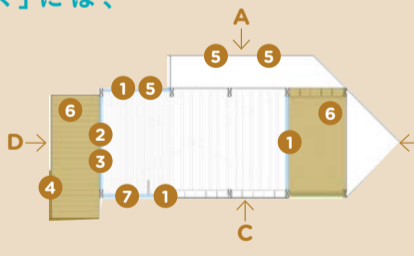
窓辺空間の結露を抑制することでカビを防ぎ、健康的な居室空間に。室内温度差の解消によるヒートショックの予防効果もあります。

長寿命化

結露などによる家のダメージを防ぐことで躯体の長寿命化につながり、ローエネ&健康住宅としての住宅の資産価値が向上します。

「Fun to Shareハウス」には、どんな「窓」が?

窓や窓まわりがもつ役割はさまざま。光や風、熱や水をコントロールして「小エネ(ローエネ)な暮らし」を実現してくれる、「Fun to Shareハウス」の「窓」や「窓辺」がどうつくられているか、ご覧ください。



1 APW430

高性能トリプルガラス樹脂窓「APW430」は、世界トップクラスの断熱性能と先進の機能、高いデザイン性をもち合わせた窓です。高性能の樹脂窓で住宅を高断熱化することで、エネルギー消費の削減はもちろん、快適で健康的に暮らすことができます。また結露しにくいので、カビなどを防ぐことができ、家の耐久性を高めます。



2 APW330

「省エネ建材等級」で、最高等級「4つ星(☆☆☆☆)」を獲得した樹脂の窓・APW330。新しい「ガラス接着技術」でフレーム強度を高めてスリム化して、デザインも洗練。



5 アウターシェード

昔からある日本の夏の知恵、「よしず」や「すだれ」を現代風にデザイン。窓の外で強い日射熱を遮蔽し、室内温度の上昇を抑え、エアコンなどによる電気使用量の低減に効果を発揮します。



3 オープンルーバー

開口部の日射を遮蔽する、上吊り引戸型式のルーバー。夏季は、室内照度を保ちながら、高度の高い太陽からの日射を遮蔽します。また冬季はオープンルーバーをしまい、日射取得を行います。



6 リウッドデッキ200

森林保全と廃プラスチックの再利用を考え、木粉とプラスチックを主原料に開発されました。有害物質が発生しにくく、また天然木に近い感触をもちながら、耐久性も高い素材です。



4 グリーンブリック

保水材と骨材を混ぜ合わせた粘土を焼成し、中央部に4個の孔をもたせた陶磁器ブロック。雨水などを保水させて、その気化熱の作用により涼化誘引効果を実現します。



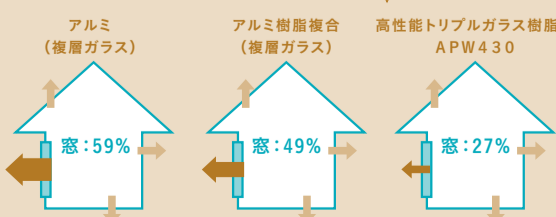
7 多機能ルーバー

無段階で動くルーバーの角度により、「目隠し」、「採光」、「通風(換気)」、「日よけ(遮熱)」の4つの機能をひとつにまとめ光と風とプライバシーをコントロールし、空間の快適性を向上します。



どこで小エネ?

熱は窓から逃げていくんです……。それなら、窓の性能をよくしよう!



左の図は、窓から逃げる熱損失割合の比較。家庭の窓を、アルミ(複層ガラス)から、アルミの約1000分の1の熱の伝わり方の樹脂窓であるAPW430に換えるだけで、窓から逃げていく熱をおおよそ7割削減できます。

外の風を取り入れたいけど、強い日射が……。それなら、日差しをコントロールする方法を2つ紹介!

